北海道社会
事業協会
2021.9.1
vol. 9

洞爺協会病院

広報誌 とうやこ

About Photo

写真は院内の委員会のひとつ、患者サービス向上委員会の活動の様子です。
この日は院内に七夕飾りを取りつけました。各病棟・ホールなど、それぞれ趣向を凝らした飾り付けで患者さんに楽しんでいただきます。
委員会ではこの他にも患者満足度調査や職員の接遇研修などを行っております。

特集 ポストコロナワクチンの戦略

ワクチン雑感その４ 内科部長 赤松 和夫

お知らせ 新しい物理療法機器が

リハビリテーション室に導入されました

このたび着任した歯科・歯科口腔外科医師を紹介します

特集

ポストコロナワクチンの戦略

内科部長 赤松 和夫

ワクチン雑感 その4

希望された方は皆新型コロナワクチンを接種できたでしょうか。当院では8月中に予定されていたワクチン接種はこなせそうな状況です。5月には「洞爺湖町のワクチン接種は日本の中でも最も開始が遅い」ことを嘆いておりましたがその後接種は順調に進み、当院が払い出した分で少なくとも9000回分(人口比54%)は接種していることとなりました。さらに他院払い出しや職域接種も加えれば、おそらく北海道の中でもかなりトップに近い位置にいるはずです。当初の目標であった「集団免疫」はある程度獲得できたことになり、さらに重篤化はワクチン接種である程度防げるはずなので、当初設定した最初のゴールは達成できたと思われます。これまで町内で目立った流行がなかったのは単なる幸運ではなく一人ひとりの努力の積み重ねが見える形となって現れた洞爺湖町が誇るべき財産だと思われます。市中感染は少数存在しますが、伝え聞く限りでは起こるべくしてというよりは不幸にしてといえるもので感染者は責められるべきではありません。

新聞やニュース、ネットで「研究では」「論文では」と言われると絶対正しそうに見えてしまいますがご注意を。論文を簡単にすると「こういう条件でやったらこうなった。だからこう思う。」という構成になっています。ただし専門用語満載の長文で難解なので皆が読めるものではなく、なので噛み砕いて正しく解説してくれる人が重要です。悪意を持って解釈すれば正反対の結論にすることもできますし、そもそも星の数ほどある論文を探せば同じ条件で結果が反対のものも当然あるでしょう。新型コロナの情報を正しく得るためにはご自身で論文を読み漁るか、あるいは逆説的ですが正しく解釈すると「信頼できる人」を信用するかになると思います。

さて現時点での興味はデルタ株でしょうか。様々な情報を取捨選択して提供してくださる山中伸弥さんの直近の情報を紹介します。

イスラエルでは国民のほとんどがファイザー製ワクチンを2回受け、感染が下火になったと思われましたがその後接種者の間にデルタ株によるブレークスルー感染(予防接種を受けても感染すること)が激増し、3回目の予防接種をはじめました(日本がアストラゼネカを再検討しているのは、欧米の3回目接種でファイザーやモデルナがまた品薄になることへの備えでしょうか)。さらに、接種完了しても時間が経つほど再感染が増えることからワクチンには賞味期限があるようです。ただし感染はしても重症化は防ぐとあり無駄にはなりません。

アメリカCDCの話ではR0(何人に感染するか)はデルタ株の場合これまでとは桁違いの5-9程度と天然痘や水疱瘡と並ぶほどの強さで、もはやこの上は麻疹しかないというほどの脅威です。重症化率や死亡率もやや高く、入院率は2倍になると言われています。ただしこれはワクチン未接種者の話で、ワクチンは重症化に対して90%以上、感染に対しても65-80%有効だそうです。

また現時点では未確定な情報ですが、アメリカ感染症学会によるとデルタ株の感染力の強さから集団免疫が成立するのはワクチン接種率が90%必要だそうです。

これらより現時点で私達ができることは、周囲にも予防接種を勧めること、予防接種を受けてもマスク・手洗いを継続することでこれまでと変わりません。オリンピック(中止を決められるのはIOCだけなので政府を責めるのは筋違いですが)が無観客とはいえ開かれ、これまで我慢を続けられた人たちにも限界が見え始めています。次は「コロナが広がるのは仕方のないこと」として経済活動を本格的に再開するか、あくまで封じ込めにこだわり引き続き我慢を強いるかの決断を強いられることになりますが、我慢を選択しても問題の先送りにしかならないことが問題です。ファイザーはデルタ株のワクチンを開発しているそうですが、より有効な薬剤が切磋琢磨から生まれるとよいですね。私達はそれまで、我々が効果を証明したこの感染予防を細く長く続けていきましょう。(令和3年8月12日)

新しい物理療法機器がリハビリテーション室に導入されました

頸椎牽引装置と腰椎牽引装置

【頸椎牽引装置】 今回導入された牽引装置は従来当院で使用していたものとは異なり、チルティング（背もたれと座面の角度を保ったまま座面ごと後ろに倒れる）機能によるリラックスしながらも安定した治療姿勢を維持する事ができる最新の牽引装置です。またこの機能により、治療部位に適した牽引ポジションを提供することができます。

【腰椎牽引装置】 頸椎牽引同様、従来の牽引装置とは異なるラウンドチルト方式（ミナト医科学独自のチルティング方式）により、ゆりかごの中で優しく牽引を受けているような心地よさです。シートに座った状態で体勢を維持したまま座面ごと倒れるので、治療に伴って体勢を変えるなどの身体の負担も軽減されます。
また、両装置とも BGM を流す機能が搭載されており、さらなるリラクゼーション効果が期待できます。

腰椎牽引装置

腰椎牽引装置のチルティング機能

頸椎牽引装置

このたび着任した歯科・歯科口腔外科医師を紹介します

歯科・歯科口腔外科医師　山本　広大（やまもと・こうだい）

2019　北海道医療大学歯学部卒
2019　札幌医科大学医学部口腔外科学講座入局

札幌医科大学口腔外科から来ました山本広大です。洞爺協会病院では 8―11月の4ヶ月間働かせていただきます。生まれは伊達市、幼少期から中学生までは倶知安町で過ごし、大学は北海道医療大学歯学部を卒業しました。
洞爺湖町や近隣市町村の患者さんに寄り添った治療を目指しております。歯が痛い、入れ歯が痛い、噛みにくい、癌なのかな…など、心配なことがあれば気軽にご相談下さい。
趣味は BBQ、スキー、スポーツ観戦等ありますが飲酒を覚えてから肥える一方です。この4ヶ月では体重7キロ減を目指しておりますので、ランニング姿や過度なカロリー摂取を見かけましたらお声かけ（ご注意）下さい。
短い期間ではありますが、どうぞよろしくお願い致します。

9月外来診療週間予定表

	受付時間	月	火	水	木	金
内科 消化器内科	8:30～11:30	赤松 宮本	春日 (予約制)	宮本 春日 小野寺(検査)	赤松	赤松 宮本
	13:30～15:00		春日 (予約制)	春日		
循環器内科	8:30～11:30		鹿島 (心臓血管クリニック)			
リハビリ科	8:30～11:30		青木		青木	
外科 消化器外科	8:30～11:30	大浦	青木	大浦	青木	大浦
整形外科	8:30～11:30 出張医は予約のみ	大浦	青木	大浦	青木 出張医 (予約制)	大浦
小児科	午後のみ※1	大鹿	大鹿	大鹿 石原	大鹿	大鹿
泌尿器科	8:30～11:30 13:30～15:00		出張医 (札幌医大)			
歯科 歯科口腔外科	午前・午後とも 予約のみ	平塚 山本	平塚 山本	平塚 山本	平塚 山本	平塚 山本

※1 小児科大鹿受付 13:00～15:00･石原受付 14:00～16:00(石原外来毎月第1･第3･第5水曜日)

※ 土･日･祝祭日は休診です。

※ 火曜日は消化器内科休診、内科のみ診療となります。

※ 診療時間･曜日･担当医は変更になる場合があります。最新情報はホームページをご確認ください。

救急は24時間対応します

アクセス

新千歳空港～JR洞爺駅（90分）
JR札幌駅～JR洞爺駅（115分）
　※洞爺駅は特急停車駅です。
虻田洞爺湖ICから3分
JR洞爺駅から徒歩15分

お問い合わせ

電話（代表）0142-74-2555
FAX（代表）0142-74-2665
メール　information@toya-hospital.jp
ホームページ　http://toya-hospital.jp

令和3年9月1日発刊　洞爺協会病院 広報誌 とうやこ vol. 9
【発行・編集】社会福祉法人北海道社会事業協会洞爺病院　洞爺協会病院広報誌とうやこ作成委員会
〒049-5605　北海道虻田郡洞爺湖町高砂町126番地　電話0142-74-2555　FAX0142-74-2665